

河川砂防技術研究開発公募 地域課題分野（砂防）

平成26年度採択テーマ

事後評価結果

研究テーマ名	研究代表者	評価
同時多発的土石流発生メカニズムとリスク評価手法の検討 (研究期間：H26年～H28年)	九州大学 准教授 水野 秀明	B
<p><研究概要></p> <p>平成23年9月の台風12号により那智川流域での同時多発的に発生したような表層崩壊・土石流による土砂災害の被害を軽減するために、水文観測、レーザプロファイラを用いた地形解析、電気探査などの物理探査、水理模型実験、数値シミュレーションなどを通じて、表層崩壊メカニズムの解明、表層崩壊発生危険箇所の抽出、氾濫被害メカニズムの解明を目的とする。</p>		
<p><事後評価コメント></p> <p>本研究は、那智川流域での流量観測に基づき設定したパラメータを用いたタンクモデルによる再現計算により、表層崩壊の発生と水文プロセス・表層崩壊発生危険箇所の特性を提示しており、土砂災害発生場の予測精度向上が期待できる。 しかしながら、崩壊メカニズムについて物理的アプローチからの検討や本研究の個々の成果の統合化が必要である。 今後は、本研究の個々の成果の総合的な活用や土壌雨量指数を用いた土砂災害警戒情報の高度化につながるよう研究を進めて頂きたい。</p>		

※評価基準

- A：研究目的は達成され、十分な研究成果があった
- B：研究目的は概ね達成され、研究成果があった
- C：一定の研究成果があった
- D：研究成果があったとは言い難い